



課題解決型高度医療人材養成プログラム

「ケースとデータに基づく病院経営人材育成」 シンポジウム2020

Theme

これからの医療経営人材を考える

Date

2020年1月19日 SUN 13:00
↓
15:30

Place

慶應義塾大学三田キャンパス
東館6階ホール G-lab

Program



基調講演

田中 滋

埼玉県立大学理事長、慶應義塾大学名誉教授

「地域を耕す医療経営ー地域包括
ケアシステムの深化と医療機関」



講演 1

後藤 隆久

横浜市立大学附属 市民総合医療センター 病院長

「公立大学病院経営再建の経験から思う、
医療経営人材の育成」



講演 2

プログラム受講生による発表 (2名)



特別企画 シンポジウム

「これからの医療経営に求められる人材像」
武林亨、後藤隆久、裴英洙、プログラム受講生(2名)、田中滋(総括)

ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラムとは？

慶應型ケースメソッドを基盤に『絶対解の無いと言われる経営課題に対して正面から向き合い、課題解決へ向けて行動できる実践的経営人材』の育成をミッションとするプログラムを展開し、先進的医療の開発、質の高い医療サービスの効率的提供、地域医療連携の中核という大学病院の使命とサステイナブルな経営の両立という今日的課題へと立ち向かいます。

参加費用

無料 定員 100名

Symposiast

シンポジスト



武林 亨

慶義塾大学医学部・大学院
健康マネジメント研究科教授
健康マネジメント研究科委員長



後藤 隆久

横浜市立大学附属
市民総合医療センター
病院長



裴 英洙

慶應義塾大学大学院
健康マネジメント研究科特任教授



相談会 シンポジウム終了後に
本プログラムに関する相談会があります。

Contact

お申し込みはこちら 申し込み先: 病院経営人材育成事務局

am-gshm@adst.keio.ac.jp

メールにて下記情報をご連絡ください。

- ☐ メールタイトル 慶應シンポジウム 2020 申し込み
☐ 本文 氏名 フリガナ 所属・役職 連絡先メールアドレス

Place

会場

慶應義塾大学三田キャンパス
東館6階ホール G-lab

東京都港区三田2丁目15-45

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

